

事業又は施策名【担当課】	
事業01:公共交通事業【経営企画課】	
委員コメント	担当課回答
<p>②地域公共交通会議事業について、</p> <p>(1)Nバスについては、目的地に直接行けず乗り継ぎをしなければならない不便さを耳にします。乗り継ぎポイントを念頭に置いた公共交通マップの作成により、その辺りが改善されたことを期待します。</p> <p>(2)イオン・イケアの開店に伴う渋滞問題など、深刻な交通問題が懸念されています。「関係者みんなが集う」地域公共交通会議で、どのような議論がなされ、どのように解決しようとしてきたのか、それについての評価がなされていません。必要と考えます。</p> <p>(3)事業意図に、リニモ、名鉄バス、Nバスが一体となった利便性のあるネットワークの構築とあります。その一層の充実を図るとともに、日々の買い物に不自由を感じている人や自力ではNバス利用が困難な高齢者など、交通弱者の足としての公共交通のあり方も新たに議論の俎上に乗せていく必要があると考えます。</p>	<p>(1)公共交通マップについては、平成29年10月末の完成を目指し、乗継ぎポイントを念頭に置き、利用者にとって使いやすくなるように、公共交通会議の市民委員等の意見を参考に作成しているところです。</p> <p>(2)長久手市公共交通会議は、道路運送法及び地域公共交通活性化再生法に基づき、公共交通の利用促進に関することや、地域の実情に即した輸送サービスに必要となる事項を協議するため設置しています。 交通渋滞の課題については、公共交通会議の直接的な協議内容ではないものの、車から公共交通への転換に向けて取り組んでいるところです。</p> <p>(3)長久手市地域公共交通会議内で組織している「公共交通ネットワーク調査研究会」の中で、長久手市地域公共交通網形成計画に定める公共交通ネットワークの将来像実現に向けた課題について、市役所関係各課と連携して調査研究を行っています。 平成27、28年度は主に「高齢者などの交通弱者への公共交通移動」に関する調査研究を行い、平成29年5月31日に開催した第40回長久手市地域公共交通会議で報告を行いました。</p>

行政評価(内部評価)に係る意見、提案等 対応状況票

事業又は施策名【担当課】	
事業02:市ホームページ運用事業(広報事業)【情報課】	
委員コメント	担当課回答
<p>スマホやパソコンの急速な普及に対応して、市民がアクセスしたい情報をタイムリーに提供することが最重要と考える。改善方法として、ページあたりの情報量を減らすだけでは不十分。掲載内容は担当部署が準備せざるを得ないが、見やすいページ作成など体裁についてはWeb作成に通じた担当者の配置や外部委託など、運用方法に新たな工夫が必要であろう。</p>	<p>本市は、担当部課が最適な時期にページを平易に作成できる。専門的な知識がなくてもWebページが作成できるCMS(コンテンツ・マネジメント・システム)を採用しており、広報紙と連携した正確性を重視した内容となっています。記事の見やすさや、適切な分類による見つけやすさ等については、改善の余地はあると考えていますので、他団体の事例を参考に、職員研修を通じて研鑽に努めていきたいと考えています。</p>

事業又は施策名【担当課】	
事業22:環境基本計画推進事業【環境課】	
委員コメント	担当課回答
<p>②地球温暖化対策設備導入促進補助事業について、制度が十分に活用されないという残念な結果ですが、その理由の分析はこれでよいのでしょうか。太陽光は現在の売電価格では新築以外はペイしにくいと思われるし、雨水も広い敷地がなければ困難と思われます。インセンティブの低い制度だったのではないのでしょうか。太陽光、雨水の2つに限定せず、新たな設備を含むメニュー選択方式の包括的な制度として残してはどうでしょうか。こういう設備を導入したいという提案をし、補助を申請することもありかと考えます。</p>	<p>他市の取り組みを参考にして、本市の新たな補助事業を検討していきます。</p>

行政評価(内部評価)に係る意見、提案等 対応状況票

事業又は施策名【担当課】	
事業25:社会教育事務事業【生涯学習課】	
委員コメント	担当課回答
<p>開校施設が十分に利用されないという残念な評価です。市民のみなさんの間には多くのグループや集まりがあり、活発に活動しています。施設が十分に活用されない理由には宣伝不足とともに、使いにくさがあるのではないのでしょうか。また、必ずしも学習・文化活動に限定せず、「生涯学習」を幅広く捉えて学校開放をしてもよいのではないのでしょうか。</p>	<p>「長久手市立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則」に基づき、スポーツ、レクリエーション、文化芸術、地域における公共活動のため、学校開放を実施しています。この内、生涯学習課生涯学習係では文化芸術に関する活動のための学校開放の窓口担当をしています。</p>

行政評価(内部評価)に係る意見、提案等 対応状況票

事業又は施策名【担当課】	
事業52:健康づくり推進事業【健康推進課】	
委員コメント	担当課回答
<p>健康づくりは大切な事業です。事業の一部参加者が増加したことは喜ばしいことです。ただイベントの参加数はインプット指標のひとつでしかありません。アウトプットについての検討が必要と考えます。また全体に事業が高齢者に偏っている印象を持ちます。子どもや働き盛りのうちから健康づくりは重要です。取り組みをご検討下さい。</p>	<p>健康づくり推進事業は、第2次長久手市健康づくり計画に基づき事業を実施しています。行政評価では年度ごとの参加者数を指標としていますが、健康づくり計画の評価としては専門家の意見を取り入れ検証していくことが必要と考えています。また、事業の対象年齢ですが、健康づくり推進事業の他に、母子保健事業として乳幼児健診や各種講座等、成人保健事業として39歳以下健診や各種がん健診等を実施し、各年代の健康づくりに取り組んでいます。</p>

行政評価(内部評価)に係る意見、提案等 対応状況票

事業又は施策名【担当課】	
施策S10:スポーツターミナル構想【生涯学習課】	
委員コメント	担当課回答
<p>近隣の市町と比較して、長久手市の施設は貧弱である。整備に向けた施策の進捗を市民に公開したうえで、施設利用者だけでなく、広く市民の意見を吸い上げるべきと考える。</p>	<p>スポーツターミナル整備とあわせて、今後「(仮称)長久手スポーツ推進計画」の策定を進めていきますが、この策定過程の中で、広く市民の意見を吸い上げることを予定しており、その結果を、今後の施設設備に反映してまいります。</p>